

3.11 東日本大震災から14年、津波の大きな被害を受けた岩手県大船渡は、またしても大規模山林火災、一週間燃え上がり、住民避難。トランプ、ゼレンスキー両大統領会談。私の頭で理解できない。不思議な世の中...

読書ノート

● ドリトル先生航海記

ビニー・ロフティン
福岡 伸一 訳
新潮文庫

フィンランドからの孫たちが滞在中、寝ころんでテレビをみるスペースがなくなったGOKIさん。となりの部屋のストーブのそばでイスに座って読書！一冊読み上げた。おもしろかった。光太郎にと、注文して買った本、でもふり仮名がついてない漢字が多く、ちっとむづかしかったよう。訳者は生物学者、婦人主友に「わたしのすきなもの」を何年も前から連載中。私か子どもものころ読んだのは、カハヤ文庫だった。なつかしい本。

● わか夜学生 以倉 紘平 著 編集工房ノア

孫たちの滞在中、今治の文芸、芸術活動に尽された西村さんからこの本が届いた。350頁余りの重い本。今はとても読めない状況。でも、こたつに入ってひと休み、本の頁を開くと吸い込まれていく。ひと休みの隙間時間、孫たちから帰るまでに読了。いい本。新鮮な気持ちになる。昭和40年から大阪釜ヶ崎に隣接する工業高校（定時制）に、国語の教師として在職。33年間夜学生と係わって人生の大半を過ごした。「夜学生の生のきらめき、真摯な生活者の手ざわり、母への愛」...元夜学教師で詩人の著者ならではの本。もう一度読みたい本。図書館にリクエストしよう。

雪が舞う寒い日でも庭のハンジは元氣、毎日静かに笑っています。

さつまいもの黒ゴマまぶし

油と水でいかり蒸し煮して、たっぷりの黒ゴマをまぶし、塩を昔ながら。おいしい。

(4人分)

さつまいも1〜2本(400g)

すりゴマ(黒) 大さじ3

水 1/2カップ

油 大さじ1/2

粗塩 小さじ1/2



よく洗い、皮ごと一口大の乱切りに。

・炒め鍋に油と芋を入れ、油がなじむよう火をかける。

・水を加えて煮あがったらフタをして7〜8分蒸し煮。

・水分なくなり、さつまいもの表面につやが出たら、すりゴマをふり入れ全体にまぶし、粗塩をふいて混ぜる。

赤い半てん



去年、ミレイにあげた半てん、フィンランドで、お出かけのとき幼稚園にも着ていった。みんなほめられたそう。

今年も着て、うさぎ着てみた。あつたかい。

母の姉が昔、縫ってくれたもの、改めて美しい布、軽くやわらか、織細な白い千羽鶴、直線裁きのデザイン、すてき。

かわいいうえ、似合ってる。

すてきね！

美しい！

おつたかい！

大空を飛ぶツルかい！

いっほい

紅色の羽二重の産着をリフォーム。

母の姉が昔、縫ってくれたもの、改めて美しい布、軽くやわらか、織細な白い千羽鶴、直線裁きのデザイン、すてき。

けやき通信 2025.3月 No.374

ー 錦織 佳代子 ー

春の空を

いっしょに見ましょ！

玄關に飾ります。



百年以上むかし、そのころ神戸に住んでいた祖母が手縫いでつくった人形。母の実家の屋根裏の長持ちの中にあった。ずっと前、おばは、その人形を私にくれた。祖母はいつも何かを作っていた。母も母の姉も、作っていた。

今年もうれしいフレンチ

手作りのおいしさ！

ひろみさんから



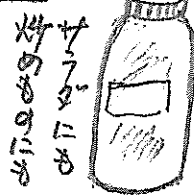
大変な作業

孫たちもフレンチ好き！

梅味噌

金柑 甘煮

せいたくな味



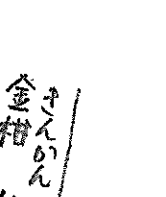
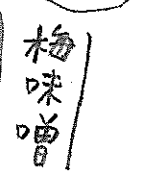
おやつ、おかわりの添えに

いっしょ

サラダにも

梅味噌

のり子さんから



金柑 甘煮

せいたくな味

いっしょ

サラダにも

梅味噌